

試合速報

種別： 男子 **大会名** 平成18年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会  
**第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会** 試合番号 7

試合日：平成18年8月5日	第 1 日目	第 2 試合	1 回戦	大阪府寝屋川市	日本放送協会寝屋川運動場
開始時間	11時10分	終了時間	13時55分	中断時間	試合時間
(球 審)	温井 久一	(一塁塁審)	岡田 章	(二塁塁審)	斎藤 嘉晴
		(三塁塁審)	長畑 康雄	(副 審)	小池 敏郎

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
飛龍高等学校 (静岡)	0	0	0	1	0	0	0	0							1	2	0
沖縄県立読谷高等学校 (沖縄)	0	0	0	0	0	0	1	1x							2	8	1

チーム名	投 手	捕 手
飛龍高等学校 (静岡)	綾部 翔	渡辺 昭彦
沖縄県立読谷高等学校 (沖縄)	荻堂 俊介	松井 晋

チーム名	本 塁 打	三 塁 打	二 塁 打
飛龍高等学校 (静岡)			
沖縄県立読谷高等学校 (沖縄)			荻堂 俊介

(戦評) 読谷高校、あきらめず仲間を信じ粘りの1勝！胸を張って2回戦へ！

読谷は1点を先取され苦しい中、迎えた7回、劇的なドラマが待っていた。二死一・二塁、バッターは二番仲田(健)。魂のこもったサード強襲ヒットで満塁になると、三番荻堂のセンター前ヒットで同点に追いつき、タイブレーカーに持ち込む。勢いそのままに8回、仲田(壮)安打で一死満塁。与那覇のヒットで荻堂が生還しサヨナラ。荻堂の攻守に渡る活躍で白熱戦を制した。

一方、飛龍はショート佐次田の好守備などにより6回まで無失点に抑えていたが、1歩及ばず悔しさ残る夏となった。



公式記録員 松本 太一  
 戦評記載者 森 麻里香

君がひかり 近畿の空は青くそまる